



北海道新得高等支援学校 学校だより

Sakura

令和6年 12月25日発行

第3号

北海道新得高等支援学校

TEL(0156)64-2020

FAX(0156)64-2021

「乙巳」

北海道新得高等支援学校長 近 藤 正 臣

生徒たちが下校するとまもなく空が暗くなります。12月21日の冬至が過ぎましたので、日照時間は少しずつ春に向かっていっていますが、十勝らしい冷え込みが一層厳しくなり、本格的な冬すらまだ始まっていません。季節が変わりゆく実感がわくのはまだまだ先のようです。

感染症が流行する時期となりますので、生徒及びご家庭の皆様、地域の皆様におかれましては、くれぐれも体調にご留意ください。

いよいよ明日から1月19日まで、生徒たちが待ちわびた冬季休業となります。

8月から12月までを振り返ってみますと、特に現場実習や前提実習での生徒の努力と成長が印象に残っています。学校とは違う慣れない環境の中、それぞれの生徒たちが自分たちで考えながら積極的に活動し、もっている力を最大限に発揮していました。実習前と実習後で、生徒自身も、そしてまわりの方々も多くの成長を実感できたことを大変うれしく思っています。

また、先日行われました学校祭においては、テーマ「完全燃笑」のもと、実行委員会の生徒を中心に、自分の力を精一杯出しきり、全校一丸となって取り組んでいました。テーマどおり最後は笑顔で終わることができた、素晴らしい学校祭でした。寒い中お越しいただきましたご来賓をはじめ、保護者、地域の皆様、ご協力いただいた事業所の皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

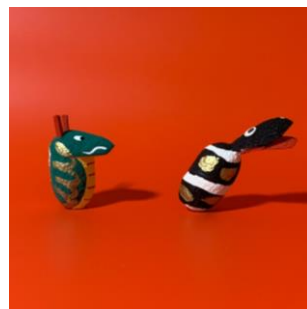
さて、話は変わりまして、やっと標題の「乙巳」です。すぐ読めた方はいらっしゃるでしょうか。ご存じのとおり来年2025年は、巳年（みどし、へびどし）です。本来干支とは、^{えと}十干（甲、乙、丙、丁…10あります）と^{じゅうにし}十二支（おなじみの子、丑、寅、卯…の12）の組み合わせです（全部で60、ひと回りすると還暦）。したがって、来年は^{じっかん}十干の「乙（きのと）」と十二支の「巳（み）」を合わせた「乙巳」となり、「きのと・み」と読みます。標題は来年の干支でした。

^{きのと}乙は、「木」の要素を持ち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味をもつそうです。^{みへび}巳は、神の使いとして大切にされてきており、脱皮を繰り返して成長することから再生や長寿のシンボルとされることもあります。

したがって乙巳の来年は「変化や再生を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると言われているそうです（諸説あります）。

説明が長くなりました。年度初めに今年度のスローガン「変化を恐れず、未来に夢を抱き、挑戦する学校」を掲げましたが、来年は乙巳の年のように、生徒のニーズや状況に応じた変化を積み重ねながら、教育活動の更なる充実・発展を図っていく年にしたいと考えております。

本年の本校の取組へのご理解とご協力に感謝申し上げます。来年もどうぞよろしくお願いいたします。



学 校 祭

学校祭が終わりました。今年の学校祭は「完全燃笑」というテーマのもと、各学科の即売会や工夫を凝らした催し物(体験会・ゲームコーナー)、有志の活動によるステージ発表、各学年の作品展示を行いました。11月下旬から始まった準備期間、限りある時間の中で生徒同士が主体的に協力し合い本番に向けて気持ちを高めてきました。そして本番当日、保護者のみなさんを始め、地域の多くの方々に来校していただいた中で、これまで培った学習の成果を思う存分発揮し、予定されていた内容をすべて行うことができました。即売会における心のこもった接客活動、ステージ発表における熱のこもった発表や笑顔。まさに学校祭テーマ「完全燃笑」のような素晴らしい取組でした。

この学校祭をとおして、生徒の成長した姿をいろいろな場面で見ることができたことは、私たちにとってもうれしい限りです。今後も生徒一人一人が輝ける姿を見ることができるよう、生徒のサポートに努めてまいりたいと思います。

最後に、保護者の皆様にはお忙しい中、学校祭に御参加いただきありがとうございました。また、PTAボランティアに御協力いただきました保護者の皆様には感謝申し上げます。(文責：平田)



しんとく新そば

9月29日に実施されました、しんとく「新そば祭り」に1学年がボランティアで参加してきました。内容としてはトレー拭き、ごみの分別、そば祭りのビラ配りです。祭りの開始まで、緊張した様子が見られた生徒の皆さんでした。祭りが始まると緊張どころの話ではなくなり、お客さんへの対応に追われました。丁寧にトレーを拭いて、お店に返したり、ごみを捨てようとしていたお客さんにそっと手を出して、トレーを受け取ったりと、とても積極的に活動していました。日頃の学習成果が皆さんの動きに現れているように思いました。

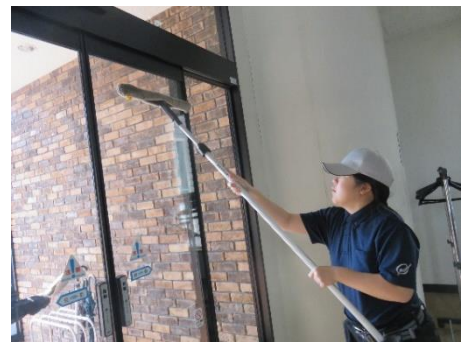
とても忙しかった1日でしたが、皆さんの動きの良さを町民の方にも見てもらうことができ、誇らしく思いました。(文責：野寺)



1学年 現場実習

10月28日（月）から11月1日（金）までの5日間、2回目の学校外での実習が行われました。

今回も新得町内の企業に御協力いただき、2～3名のグループに分かれて5か所の実習先で仕事をしてきました。お客様をお迎えする職場では、「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」と言うなど、普段の作業学習とは違った経験ができました。こうした職場での経験は、生徒たちにとって「職場を知る」「働き方を知る」貴重な機会になります。職場の方からも「良い生徒さんが来てくれて良かった。」「びっくりするくらいきれいになりました。」などのお声をいただくことができました。（文責：山中）



2学年 現場実習

帯広市と清水町の企業で2週間の実習をしました。2年生の現場実習は、自宅からの通勤です。日々の実習の報告は「決められた時間内に自分から学校に電話をする」、「日誌はタブレットで写真を撮り、自宅から学校に送信して先生の助言をもらう」学習も行いました。毎日、報告／連絡／相談をすることで、落ち着いて実習に取り組むことができました。（文責：金野）



3 学年 現場実習

9月2日から、企業で働く希望の生徒は4週間、福祉サービス事業所で働く希望の生徒は2週間の現場実習がありました。1日に8時間も働いたことがないため、実習当初は足の痛みを訴える生徒も多かったのですが、少しずつ身体が仕事に慣れ、また実習先の環境や人間関係にも慣れて、どの生徒も達成感を得て実習を終えることができました。実習後の現在は、春から始まる新しい生活に向けて、さらに自分磨きをしているところです。

(文責：岸田)



☆ 1～3月の行事予定 ☆

1 月

2 月

3 月

日 付	行 事	日 付	行 事	日 付	行 事
	学校閉庁日 (12月29日～1月3日まで)	3日	入学者選考検査採点日 (臨時休校)	1日	第7回 卒業証書授与式 (11:25 下校)
	冬季休業 (19日まで)	6日	3学年除雪ボランティア	3日	振替休業日
20日	冬季休業後集会 (13:00 下校)	10～ 17日	3者懇談週間 (13:00 下校)	24日	修了式、離任式 (13:00 下校)
30日	生徒会役員選挙 入学者選考検査準備のため (13:00 下校)	21日	3年生を送る会		
31日	入学者選考検査 (臨時休校)				

夜間および休業日の緊急連絡先

- ・ 0156-64-2020 (学校)
- ・ 070-4225-8474 (携帯)